

うちだて

内 鎧 しげる

より優しく、より強い盛岡へ。



プロフィール UCHIDATE SHIGERU PROFILE

生年月日 昭和41年9月28日(満56歳) 家族構成 妻・一男二女の五大家族

学歴

- ・キンダーホーム、盛岡幼稚園 卒園
- ・盛岡市立杜陵小学校、盛岡市立下橋中学校、岩手県立盛岡第一高等学校 卒業
- ・学習院大学 経済学部経営学科 卒業



現在

- 株式会社マルノ代表取締役社長(旧社名:丸乃タイル株式会社)
- 株式会社 理創生活代表取締役
- 二級建築士、宅地建物取引士
- 盛岡市立下橋中学校父母と教師の会会長、同窓会副会長
- 盛岡大通商店街協同組合副理事長
- お弁当パラダイス副実行委員長
- 岩手県タイルレンガ工業会会長
- 岩手県建築士事務所協会盛岡支部理事
- 盛岡商工会議所認定「もりおかコンシェルジュ」



今までの略歴

- 2002年度 社団法人盛岡青年会議所第50代理事長
- 「盛岡・滝沢・矢巾住民発議による合併協議会を求める会」会長
- 盛岡市立杜陵小学校PTA会長
- 岩手県立盛岡第一高等学校PTA会長
- 岩手県高等学校PTA連合会会長
- 公益社団法人岩手県法人会連合会青年部会長
- 学習院大学岩手桜友会世話役
- 2016年 公民連携プロフェッショナルスクール受講
- 2020年 東北大学地域イノベーション研究センターRIPS修了



チェンジ!





一人ひとりの声を集めて、 私たちの手で 私たちの盛岡を創っていきましょう

284,000人

SNS上では、特に若い世代から「赤い服の人」と呼ばれています。

この盛岡に住む一人ひとりの悩み、考えていることをお聞きしたい。そんな気持ちで、私は毎日街頭に立ち、皆さんのお話を聞いています。

収入が減ってしまい生活が苦しい。移動手段が少なくなくて買い物が大変。子どもが不登校になり悩んでいる…など。本当は辛くて、もっと訴えたいはずなのに、「ちょっとしたことだし、我慢できるから」と言葉を飲み込みます。

私自身、30代の頃に職を失い、自分の人生に希望を見出せなくなった時期があります。その経験から困っている人や立場の弱い人を支えられるリーダーになりたい、誰一人として取り残すことなく全ての人に優しいまちを創りたいと誓い、今まで生きてきました。

この盛岡の主演は、284,000の市民一人ひとりの私たちです。盛岡を創っていくのは、変えていけるのは、私たちです。暮らしの中での不便や困っていること、そして幸せの答えは、すべて市役所の外、現場にあります。皆さんと目と目を合わせ、小さな声に耳を傾け、私が、先頭に立ち、一番汗を流し、走ります。

これからは内閣の視点、盛岡に暮らす私たちの視点で、これまでの市や行政について評価できる点は残し、必要な点は見直し、さらに発展させていきます。

私たちの手で 私たちの盛岡を創っていきましょう。



「より優しく」誰ひとり取り残さないまちへ

先輩世代と共に創る 「いくつになっても、いきいきと活躍できる盛岡」

- 車がなくても安心、巡回ミニバス・乗合タクシー（AIオンデマンドタクシー）
- 高齢者対象、バス1日100円パス
- 高齢者戸別訪問ごみ収集
- 在宅医療介護の充実
- 地域の集まる場、機会を守り、若者・子どもと一緒に活動（孤独をなくし、元気に長生きの一番の秘訣）

現役世代と共に創る 「どこよりも子育てしやすい、暮らしたいまち盛岡」

- 盛岡式給付型奨学金制度（返済無し・高校生・大学生）
- 全小中学校完全給食無償化
- 第二子以降保育料無償（所得制限なし）
- 延長保育・病児保育の拡充・サポート

未来世代と共に創る 「すべての子供たち1人ひとりに、等しく寄り添うまち盛岡」

- いじめゼロへ向け、市長部局に「いじめゼロ課」を設置
- 理解度・個性に応じて最適化した学習の実現
- 不登校、長期入院、障がい等で登校できない児童生徒にそれぞれにあった最高の学び、多様な教育環境の配備
- 幼稚園・保育園職員定数を国基準より増員+1
- 先生方が先生にしかできない業務に集中できる環境創り

私たち盛岡市民で共に創る

- 直営チームの徹底的な除雪（タクシー・バス・清掃職員・市民からの情報を一元化）
- 市長と全盛岡市民対象直接対話ミーティング・ランチ会、市長直通意見箱
- 行政デジタル化・効率化により、市民と直接対話できる部門への人員の充実
- ミニバス・AIオンデマンドタクシー・自動運転を見据えた公共交通の整備
- 自転車専用道路整備事業

市長退職金（1期4年分）約3,160万円 全額カット

「より強い」地元経済が元気なまちへ

地元商店、地元企業の徹底的支援、雇用の場を創る

- 地元の企業の売り上げ・利益アップ～地元上場企業+3社、新起業4年間で1,000社
- スタートアップ支援、創業起業融資、経営サポート3年
- 若者の定着定住をサポート、企業誘致、企業支援、上場支援、雇用・所得上昇施策

盛岡ブランドを世界に発信し外貨獲得

- 今年行くべき52都市の2番目、歩いて楽しめる盛岡の魅力発信、農畜産物ブランド化を推進し国内外へ徹底アピール
- 盛岡城、仙北町の廻船問屋など江戸時代から昭和の賑わい、原敬・新渡戸稲造・石川啄木等の偉人ゆかりの地をVRで表現
- 店舗、点字メニュー、簡易スロープ等の助成、男子トイレおむつ台設置、公衆トイレ他まちのユニバーサル化

民間主導の公民連携を推進

- 経営者としての実績、サラリーマンの経験と一市民としての感覚で盛岡市に経営感覚を
- 行政は民間が力を発揮できる環境整備に注力

持続可能なまち創りを推進

- 高齢者ボランティア活動ポイント事業
… 子ども食堂・託児・部活動・町内会関連・教育関連ボランティア活動に市内で使えるポイントを付与
- 公共施設を利用した再生可能エネルギー事業、EV車スタンド設置、エネルギーの地産地消
- 農林業担い手の育成支援、地産地消の推進

** 盛岡の各地域の歴史や特色を守りつなぐ ▶ ネットワークシティの実現

医大跡地は、容積率の緩和等を検討し、盛岡のシンボルとして活用

内丸地区の再開発により、盛岡駅から河南地区までの地域を
中心市街地の軸として形成

一極集中ではなく、都南・玉山等
各地域の伝統・文化を大切に
ITの力を使いながら地域を結んでいく

(2023年3月現在) 後援会討議資料

